

いなみ野の風

特定医療法人社団仙齡会いなみ野病院
住所 加古川市平岡町土山字川池423-2
TEL 078-941-1730
FAX 078-941-1734

ホームページアドレス <http://inamino-hp.senreikai.org>
メールアドレス inamino@senreikai.org

いなみ野病院 院内・院外広報誌

編集：いなみ野病院 I M広報委員会

「薦医者の病人選び」という諺があります。これは技能の劣つた者が職業選びをすることを嘲けて（あざけて）いう表現で、特に医者に限つた事ではありません。薦医者をもじつて筍（たけのこ）医者とも表現されます。この表現は”たけのこ”の中には孟宗竹や真竹になるものもありますが、筍程度にしか育たないものや途中で腐ってしまうもの、竹だけに中身の無いものもあるという意味を強調したものであります。一方、名医には専門バカが多いともいわれます。これはどんな職業でも超一流と呼

「医療従事者の役割」

いなみ野病院 院長 長谷川 和男

ばれる人はその道以外には疎いことが多いし、また世間もそれが当たり前と思っている傾向があります。しかし医者の場合にはそれがとんでもないミスに繋がることがあります。患者を診ずして自分の得意な病気あるいは臓器を診てしまうのです。私は医者になつた當時に、医者の仕事とは、一体どういうことなのかと考えたことがあります。そんな医者になり立てりました。そんな医者になり立てるのに、ある大先輩から、医者は患者の病気を治してやるのだ、それが仕事であると大それたことを思つてはならない。患者さんの治

特定医療法人社団仙齡会 いなみ野病院

基本理念

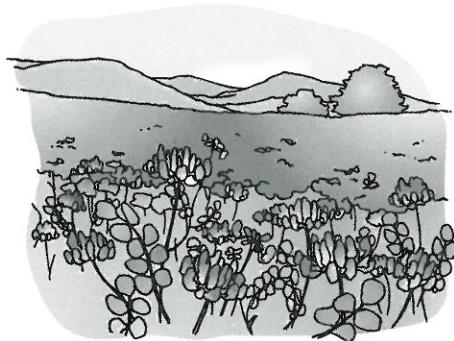
当院は、患者さんを尊重し、患者さんから信頼される安全で質の高い医療を提供することによって、地域の高齢者医療の向上に努めています

基本方針

- 1) 時代の進歩に即応した質の高い安全な医療を提供するために、日々研鑽と努力を重ねます
- 2) 高齢化社会のニーズに応じ、患者さんと家族の納得する、医療・療養・介護サービスを行います
- 3) 認知症疾患の医療・介護の充実をはかり、地域の高齢者医療・福祉に貢献します

癒力を引き出すことに努めるのが医者の役割であると言われたことを思い出します。医者をはじめ、医療に従事するものは個々のレベルで、患者さんの気持ちや心理状態を読み取る必要があります。患者さんが「痛い」と訴えたとき、その痛みの中には何かがあると感知することとは必要です。ただ、本当に患者さんの気持ちがわかるでしょうか？癌を告知された人の気持ち、子どもを亡くしたお母さんの思い、初めての陣痛におびえる妊婦さんの不安。これらは体験しなければ絶対に理解できません。だからこそ、患者さんが私たちにとっての先生なのです。謙虚な気持ちで患者さんから学ぶ姿勢が必要なのです。患者さんを理解することは、人間そのものを理解することに繋

がります。当院の患者さんは高齢者が対象でありますので、いたわり、慈しむ心。つまり自分の両親ならどうするか、自分の祖父母ならどう対応するか、常にそういう気持で患者さんに相対することは、高齢者の気持ちを理解することになり、その人の人間としての成長につながっていくのではないかと思います。



介護福祉士 合格発表

平成25年3月28日（木）に第25回介護福祉士国家試験の合格発表がありました。今回の試験実施日は筆記試験が平成25年1月27日（日）、実技試験が平成25年3月3日（日）にあり、受験者数は136,375人で合格率は64.4%でした。当院でも7名の方が合格されました。皆様おめでとうございます。

【本館1階病棟】

中束 由希乃

玉城 さつき

【本館2階病棟】

水本 明日香

【本館3階病棟】

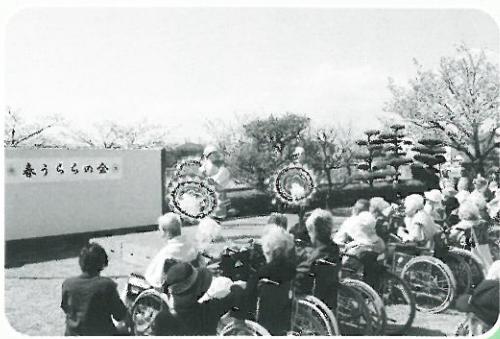
中束 彩乃

藤本 妃美枝

脇本 慎司

【南館2階病棟】

西本 愛香



平成25年4月10日に恒例の春うららの会を開催いたしました。今年は桜が早く開花し、当日までに散つてしまわないだろうかとの不安もあり、当日の朝には冷え込みがあり風も強く屋外での開催を躊躇したりもしましたが、昼から陽光が差し込みが和らいだため

予定通り屋外で開催することとしました。今回はより多くの方に参加していただき、盛大に行うことができました。内容は、ボランティアのカクテル一座様に出し物を披露していただき、桜の花を愛でながら楽しいひとときを過ごすことができました。本館と南館の2

か所に会場を作り、順に会場を変えて行うこととしました。おかげさまで両会場合わせて患者様104名・ご家族様96名とたくさんの方に参加していただきました。おかげさまで両会場

まで両会場を運営するにあたり参加いただきました患者様・ご家族様、ボランティアのカクテル一座様に深謝いたします。今後も院内行事を通じて皆様へ楽しみの場を提供していくたいと思います。

春うららの会



レパートリーを披露していました。

中には患者様や職員も交えてのダンスもあり、会場から笑いがおこりました。

春うららの会は大変盛り上がり、患者様やご家族様から「楽しかった」との声を聞くことができました。風もあり寒さもありませんが、無事に会を運営することができ、何よりも多くの方に楽しんでいただけたことが良かつたと思います。



2分間スピーチ

12月

南館2階 榎野 文代

私の家ではトイレに入つた時トイレットペーパーを使い切つたら、必ず新しい物を用意するというルールがあります。トイレに入つてさあトイレットペーパー使おうと思つたら、紙がない！という困つた経験をされた方もいらっしゃると思います。そういう事がなによく次の人のことを考えてこのルールがあります。

スープやデパートなどのドアは次の人のために押さえておく、熱湯を出した水道は元の温度に戻す。人の心遣い出来ればいいなと思います。

先日U.S.Jに行つた時、見学するアトラクションで、小さな子供を連れたお母さんが遅れて入つてきました。

3月

本館1階 古川 真由美

まわりの大人は誰一人場所を譲らなかつたのですが、うちの子ども達はさつと「どうぞ」と、見やすい場所を譲つていました。我が子ながら、偉いな、成長したないと、嬉しく思いました。これからも私を含めて人の心遣い、思いやりを持ちたいと思います。

今日は、ある格言を用いて、身近な話題を振り返つてみようと思います。「習慣は、最高の召使いか最悪の主人のいずれかである。」これは、アメリカの神学者の言葉だそうです。私達は、のひとつとして「挨拶」を取り上げてみましたが、朝起きてから夜寝るまで、私の生活は習慣の連続です。ひとつひとつ習慣を輪替えて、家の鍵閉めて、車に乗つて、と若干の個人

差はあると思いますが、今日もこうして出勤していません。この神学者がどういう意味でこの言葉を残したのかまではわかりませんが、例えば、「挨拶」。小さい声でおはようと言う人もいれば、元気におはよう！と言ふ人もいます。挨拶の声、どちらがいいと思ひますか？大きい人と小さい人とは、どちらがいいと思ひますか？と尋ねると、おそらく、大きい方がいいと大半の人が答えると思います。では、実際、あなたの挨拶はどうですか？と尋ねられると、いや…という人もいるのですが、元気のない人の周りには人は集まりません。これは完全に最悪の主人に支配されている状態。一方、元気のいい人の周りには人が集まっています。「挨拶」そのものが自分にとっての最高の召使いとなるわけです。習慣元気にするわけです。習慣のひとつとして「挨拶」を取り上げてみましたが、朝起きてから夜寝るまで、私の生活は習慣の連続です。ひとつひとつ習慣を輪替えて、家の鍵閉めて、車に乗つて、と若干の個人

5月

本館3階 藤本 妃美枝

私は小学生の子どもがいます。家に友達がよく遊びにくいます。しかし、いつも「こんにちは」「おじやまします」と元気にあいさつをしてくれます。帰るときも「ありがとうございました」と会つたときに、「いつも元気になら」と私の姿を見て言ってくれます。

先日、その子のお母さんと会つたときに、「いつも元

りにして考えれば、「大きい声と小さい声、どちらがいいですか？」と同じように、どうした方がいいかは決まります。歯も適当に磨くだけでも、生活環境や周囲が変わることって結構あると思いません。ぜひ皆さんも探してみて下さい。そして、ちょっとだけ変えてみて下さい。

私も、小さい時からあります。うちの子は大丈夫かな？と心配だったのに聞いてみると、「ちゃんとできてるよ。おじいさんやおばあさんにも声かけてるわ」と言つてくれて安心しました。

しっかりとあいさつをしているから、友達や周りの人たちとうまく付き合えているんだなと、改めて思いました。

あいさつは世代や性別を問わず、人間関係を円滑にする大切な言葉です。きちんと良好な人間関係が築けるように、これからも気持ちの良いあいさつを心掛けたいと思います。



平成25年4月1日に仙齡会に6名の新卒新入職員が入職いたしました。

新入職員の方々は先ず4月1日の辞令交付を皮切りに、1日 仙齡会グループ入社式（グループ全体総数15名）、1・2日 院内研修、3日 太子福祉会陽だまりの家において外部講師による接遇研修、4日 各病院・施設見学、5日 いなみ野病院内研修を終え4月8日に各病棟へ配属となりました。皆さん最初は緊張の面持ちで研修に参加されました。その後も徐々に打ち解けられ笑顔も垣間見られました。今後、入院患者様およびご家族様、各部署におけるましては、右も左も分からず色々とご迷惑をお掛け致すと思いますがご指導の程よろしくお願ひ致します。

新入職員入職

新入職員研修スケジュール

1日目	4月1日(月)	はりま病院 いなみ野病院	<ul style="list-style-type: none"> ・辞令交付 ・事業所紹介 ・入社式 ・記念撮影 ・仙齡会について ・看護部長より一日の流れ・心構え
2日目	4月2日(火)	いなみ野病院	<ul style="list-style-type: none"> ・就業規則 ・各規程 安全規則について ・服装貸与
3日目	4月3日(水)	陽だまりの家	<ul style="list-style-type: none"> ・外部講師による研修
4日目	4月4日(木)	各病院・施設見学	<ul style="list-style-type: none"> ・いなみ野病院 聖園 はりま病院 館食会 →通所リハビリテーション<はりまクリニック< →訪問看護ステーション>小規模多機能 →みどり園<いなみ野病院<新はりま病院< →ケアハウスあじさい



◀①院内研修



②接遇研修▶



◀③仙齡会グループ入社式

▼④各病院見学



⑤病院前の桜の木の下で▶



平成25年度 新入職員紹介

～5名の新入職員が入職されましたよろしくお願ひします～



介護士 枝松 詩織

人と話すことが好きでいつでも笑顔で居られるように心がけています。これからよろしくお願ひします。

(趣味・特技) サッカー観戦・買い物



介護士 田中 勝喜

体を動かすことが好きです。
(趣味・特技) サッカー



介護士 赤間 奈津希

分からぬことばかりですが1日でも早くなじめるよう頑張ります。笑顔をたやさないよう心がけたいです。よろしくお願ひします。

(趣味・特技) 音楽鑑賞、カラオケ



介護士 安永 夢乃

最近は映画を見るのも好きです。オススメの本や映画等があれば教えて下さると嬉しいです。元気に頑張りますので、よろしくお願ひします。

(趣味・特技) 読書



介護士 山田 悠介

介護に関する知識は全くありませんが、新人らしく元気良く仕事を頑張ります。

よろしくお願ひします。

(趣味・特技) サッカー



患者作品

病棟に飾られている
患者さんの作品です



編集後記

気候も穏やかとなり過ごしやすい日々が続いています。そんな中、当院にも4月1日に5名のフレッシュな新社会人が入職いたしました。

まだまだ、右も左も分からぬ事だらけだと思いますが、一日でも早く職場に慣れていただければと思います。

いなみ野病院 概要

診療科目 内科、リハビリテーション科
病床種別 療養病床 290床

(医療保険 1病棟 60床)
(介護保険 4病棟 230床)

診療報酬上の施設基準

医療保険

療養病棟入院基本料1

療養病棟療養環境加算1

脳血管疾患等リハビリテーション(I)

運動器リハビリテーション(I)

入院時食事療養(I)・栄養管理実施加算

薬剤管理指導料

介護保険

病院療養型 I型

夜間勤務条件基準 減算型

職員の欠員による減算の状況 なし

ユニットケア体制 対応不可

療養環境基準 基準型(3病棟)・減算型(1病棟)

医師の配置基準 基準

栄養管理の評価 栄養ケア・マネジメント体制

身体拘束廃止取組の有無 あり

特定診療費項目 薬剤管理指導

リハビリテーション提供体制

理学療法I・作業療法・言語聴覚療法・その他